

# CI-NET導入事例 (下請と元請の両面で利用)

一般財団法人 建設業振興基金  
情報化評議会

平成27年12月

## 本事例の特徴

CI-NET実施のリニューアル事業部で  
2つの立場

● 下請の立場

親会社との取引では一次下請の立場

● 元請の立場

リニューアル工事の取引では元請の立場

## 1. 2. 企業プロフィール

### ■企業の規模

- ◆資本金 : 1億円
- ◆従業員数 : 広島支店は46名(全体は330名)
- ◆完工高 : 広島支店は約20億円(全体は130億円)

### ■業務の規模(広島支店の場合)

	下請の立場			元請の立場		
	全体	EDI化対象数	EDI化率	全体	EDI化対象数	EDI化率
取引先数	1社	1社	100%	400社 <sup>1</sup>	71社	18%
注文件数	10件/年	10件/年	100%	1,800件/年 <sup>2</sup>	500件/年	28%
請求件数	10件/年	10件/年	100%	未実施		

全社では、2,000社<sup>1</sup>、7,300社/年<sup>2</sup>

## 3. 対象業務範囲

### ■対象範囲(分野、地域、区分)

分野	対象範囲			本資料の範囲
	建築	× 土木	リニューアール	
地域	本店	広島支店	△ 全営業所	
区分	労務	△ 資材	外注	

△: CI-NETを利用せず ×: 社内存在せず

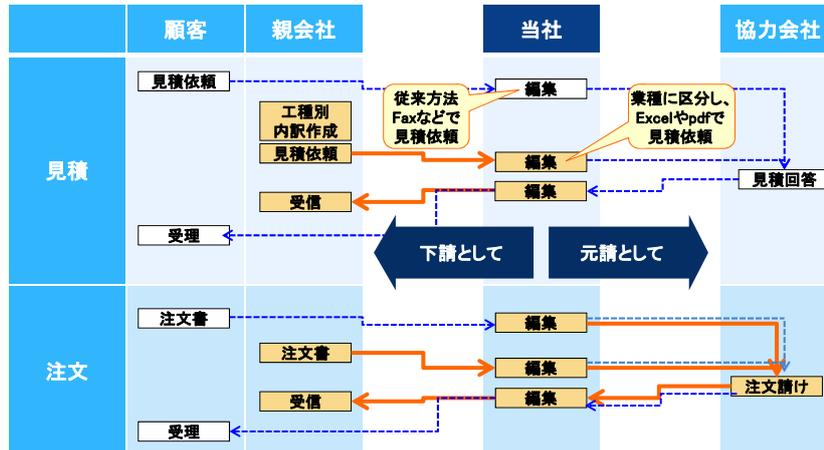
### ■対象範囲(業務)

連絡業務(EDIメッセージ)	下請の立場	元請の立場
下見積(依頼・回答)	×	×
購買見積(依頼・回答)	○	△
注文(注文・注文請け)	○	○
出来高(確認・承認)	○	△
請求(請求・確認)	○	△
立替金	×	×

○: 利用 △: 利用予定 ×: 未利用

## 4. 業務プロセス

→ : 電子の流れ(導入後)  
 - - - - - : 紙の流れ(導入前)



Copyright © 2015.12-.CI-NET All rights reserved.

4

## 5. システム概要

### ■EDIシステム

- ◆ 構成パターン : ASP活用タイプⅡ  
送受信、暗号、電子証明書・電子署名添付はASPを利用
- ◆ 利用サービス、ソフトウェア : LiteSNEO(日本電気株式会社)

### ■社内システム

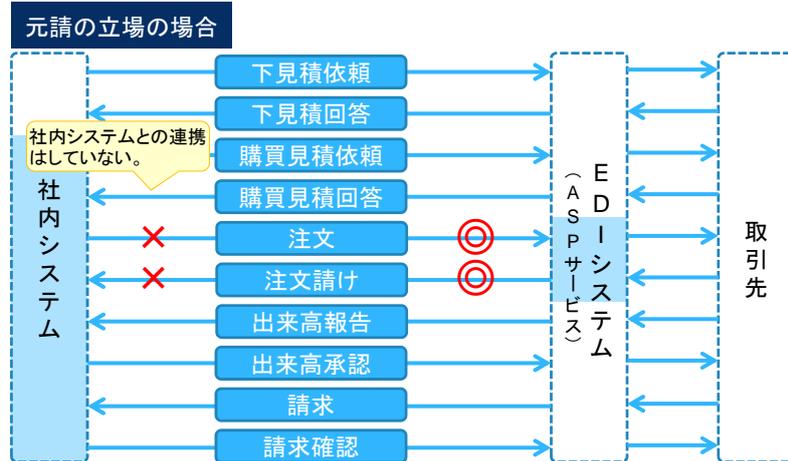
- ◆ 数量積算 : なし・担当者作成(エクセル・レベル)
- ◆ 実行予算 : なし・担当者作成(エクセル・レベル)
- ◆ 原価管理 : なし・担当者作成(エクセル・レベル)
- ◆ 注文・購買 : なし・担当者作成(エクセル・レベル)
- ◆ 工事管理 : なし・担当者作成(エクセル・レベル)
- ◆ 経理・会計 : 市販ソフトウェア(E1※オラクル社)
- ◆ その他 : -

Copyright © 2015.12-.CI-NET All rights reserved.

5

## 5. システム概要①

### ■社内システムとEDIシステムの連携方法



Copyright © 2015.12-.CI-NET All rights reserved.

6

## 5. システム概要②

### ■社内システムとEDIシステムの連携方法

#### ●下請の立場

親会社(元請)からの確定注文メッセージ(電子データ)を受信すると、エクセル台帳に工事名、金額等を入力する

#### ●元請の立場

取引先への確定注文メッセージの内訳明細は、下見積の際より社内に蓄積している元請への見積電子データを切り取るように加工して、作成し送信する。リニューアル工事なので明細項目は多くなく、業務量とカウントする作業負担はない。

- 下請の立場および●元請の立場、共に同様の仕組みなので、システム連携せず手動に頼ってはいるが、非常に効率的である。
- 社内システム側での案件情報はエクセルによる台帳管理
- 注文・請け、請求データの保管方法は、電子データ

Copyright © 2015.12-.CI-NET All rights reserved.

7

## 6. 導入・拡大検討の動機、きっかけ、導入に至った経緯等

### ■導入検討の動機

- ◆業務効率化
- ◆費用削減
- ◆時代の流れ

### ■導入検討のきっかけ

- ◆元請(親会社)の要請より開始
- ◆元請(親会社)と協力会社間で実施していた案件を当社に引き継いだことにより、協力会社からこれまで通り電子商取引を実施して欲しいとの強い要請

### ■社内上申書の概要

- ◆CI-NETの概要
- ◆背景、目的、目標
- ◆導入費用
- ◆導入効果

## 7. 進め方(導入フェーズ)①

### ■導入ステップ

【第1段階】

【第2段階】

#### ●下請の立場



#### ●元請の立場



### ■実施体制(推進主体)

- ◆総務部長・事務担当(女性1名) ※運用段階で1名増員

## 7. 進め方(導入フェーズ)②

### ■実施体制

- ◆総務部長・事務担当(女性1名) ※運用段階で1名増員

### ■導入スケジュール

- 親会社と下請の立場で実施、その後元請の立場としても利用拡大

	4月	5月	6月	7月	8月
社内導入検討・決裁	→				
ASPサービス導入		→			
テスト、試験運用			→		
説明会開催(社内・社外)				→	
本運用開始				→	→

導入時、NECと連携

試験・本運用、NECのサポート体制

Copyright © 2015.12-.CI-NET All rights reserved.

10

## 7. 進め方(運用フェーズ)

- 下請の立場では問題なし

- 元請の立場では

### ■教育・研修等…説明会開催、逐次電話対応

- ◆体制…親会社、ASP事業者の支援
- ◆頻度…各地区1回(広島・岡山・山口・四国)
- ◆内容

内容	既導入企業	未導入企業
CI-NETの概要		○
導入パターン		○
導入経緯	○	○
導入範囲	○	○
導入手続き		○
スケジュール	○	○
申し込み受付先	○	○

- ◆対象者…取引実績のある協力会社約300社へ案内  
説明会出席社数 計150社

Copyright © 2015.12-.CI-NET All rights reserved.

11

## 8. 導入・運用費用

金額: 税抜

	初年度	2年目	3年目	4年目以降
社内システム改修費	0円	0円	0円	0円
企業コードの取得	32,000円	0円	0円	以降、3年ごとに 40,000円
電子証明書	6,500円	0円	0円	以降、3年ごとに 6,500円
ASP登録料	約70,000円	0円	0円	0円
ASP利用料(円/年)	120,600円	120,600円	120,600円	120,600円

※ ASP利用料には、連携機能、データ保管(上限1GB)を含む。



- ◆ 携帯電話1台分程度の安価なコストで導入・運用可能
- ◆ ASPサービス利用により、セットアップ作業や保守作業も不要

## 9. 導入効果(定量効果)

- 作業時間
  - ◆ 1件当たり約3割の削減
- 印紙税
  - ◆ 約100,000円/年(下請の立場)
- 郵送料
  - ◆ 約60,000円/年
- 紙資源
  - ◆ 約10,000円/年
- その他
  - ◆ 交通費: 1,000円/件

## 9. 導入効果(定性効果)

### ■時間短縮

- ◆午前送信、午後受信で、途切れ感のない事務処理

### ■事務処理作業の効率化

- ◆見落とし作業漏れの支障が発生しない
- ◆電子データの場合、実行予算承認の段階で、履歴有効の仕組みにより、経路途中がカット
- ◆平均契約金額200万円であり、取引金額の割に注文書が多い。省力化効果は大きい

### ■法令遵守、内部統制

- ◆見積業務では適正な見積期間が求められる。書面の場合は漏れなく証拠書類管理が求められるが、CI-NET利用であればシステム自体が管理しているためきちんと行える

## 10. 今後の計画

### ■今後の計画

- |      |  |
|------|--|
| 対象業務 | ● 請求業務の導入検討。   |
| 対象業者 | ● 新規取引先の拡大を目指し、取引が生じたタイミングで勧誘(ただし、リニューアル業務なので、ある程度取引先は固定)。 |